

令和5年度 倉敷市バリアフリー市民会議全体会議 議事概要

日 時 令和5年11月24日(金)14時00分～15時00分

会 場 くらしき健康福祉プラザ 201研修室

出席者

委員

コーディネーター)岩藤委員、家守委員、片岡委員

倉敷地区)宮本委員、吉田委員、森本委員

児島地区)芦田委員、大野委員、立川委員、珍行委員

水島地区)河野委員、伊藤委員、三宅委員

玉島地区)中原委員、岩崎委員、桐野委員、植田委員、山崎委員、守分委員

担当課

公園緑地課、スポーツ振興課、健康長寿課、児島支所建設課、玉島支所総務課、玉島支所建設課
事務局

佐藤、河田(貢)、河田(頼)、前原、金田、藤井

傍聴者 なし

欠席者

コーディネーター 宇喜多委員

委員 倉敷地区)中原委員、寺島委員

児島地区)森定委員

水島地区)戸林委員、千田委員

玉島地区)天辰委員

議事内容(要旨)

1 開 会

配付資料について確認した。また、本日の会議時間について14時から15時半までの1時間半を予定しているため、委員に円滑な議事進行を依頼し、開会を宣言した。

佐藤副参事があいさつを述べた。

会議の進行については、倉敷市バリアフリー市民会議設置要領に基づき、議長である岩藤委員に依頼した。

2 議 事

(1)各地区からの提言・・・課題提出委員等より内容説明を行い、各担当課より回答した。

議題1(No. 1)

【委員】公園内に設置されているトイレは、和式トイレが多く、小さな子供を連れて使用するのが難しいので、洋式トイレを増やしてほしい。また、和式トイレには、手すりが設置されていないトイレもあるので、高齢者が立ち上がれるように、手すりを設置してほしい。

【公園緑地課】酒津公園には4つのトイレが存在している。資料の写真は駐車場の横にあるトイレであるが、今現在改修を行っており、中に関しては、男女ともすべて和式から洋式へ変更となる。また、手すりを男女にそれぞれ1ヶ所及び多目的トイレにも設置する。その他のトイレについては今のところ予定はないが、まずは駐車場のトイレを今年度末の完成に向けて工事をしている最中である。

議題2(NO. 2)

【委員】酒津公園のプール側に設置されているトイレは男女共用になっており、狭く使いづらい。個室の人が出入りにくいので、スムーズに入れるように改善してほしい。また、男女共用は使いづらいので、プライバシーが守られるような対処をしてほしい。

【スポーツ振興課】酒津公園のプールは、1970年に建て52年経っている施設である。ここは無料のプールで夏場には多くのお子さんに利用いただいている施設になっている。少子高齢化が進んでいて、施設をどう維持していくかというところで全市的に取り組んでおり、スポーツ施設については、倉敷市スポーツ施設整備計画というものを取りまとめ、こういう施設についても、ある程度統合・集約するような形になるよう決定をしているところ。同じような施設で倉敷運動公園の水泳場という施設が築年数48年で、この二つを令和9年度以降の計画後期に再整備をするということがこの計画で決まっているため、トイレの改修を実施する予定はない。

議題3(NO. 3)

【委員】児島市民交流センター西側バスステーション前交差点の点字ブロックが湾曲している部分について、直線にできないか。また横断歩道にエスコートゾーンを設置できないか。

【児島支所建設課】現状の湾曲した施工については、建設当時の設置基準通りに設置している。その上で、真っすぐできるのかということについて、基準に照らし合わせて真っすぐすることは可能である。エスコートゾーンの設置についても可能である。これについては、来年度以降になるが検討していく。

議題4(NO. 4)

【委員】児島駅前横断歩道の正面の押しボタン信号機位置の点字ブロックが分かりにくいので駅の入口に向かう横断歩道が分からない。分岐点に注意ブロックを設置してほしい。

【児島支所建設課】本分岐点部分について誘導ブロックから点字ブロックに取り替えをするということで、既に修繕で発注しており、すぐ対応する。

議題5(NO. 5)

【委員】天満屋ハッピータウン児島店前の歩道(JR児島駅へ向かう歩道)の一部の点字ブロックが部分的に撤去されているので、復旧してほしい。

【児島支所建設課】当時修繕をして点字ブロックを復旧していなかったため、早急に発注をかけすぐに対応する。

議題6(NO. 6)

【委員】歩道を横断して児島市民交流センター駐車場へ車が入ってくるが、視覚障がい者はタクシー待ちの際に、どこで待てばよいかわからず、車出入口で待つこともある。既設の点字ブロックを一部注意ブロックに替えてもらいたい。

【児島支所建設課】駐車場進入路外側の2枚を注意ブロックに替える。既に修繕として発注しており、対応する。

議題7(NO. 7)

【委員】児島図書館から味野第2公園までの歩道について、車道と交差する部分に段差があり、ベビーカーの上げ下ろしに苦勞する。車道は歩道側に傾斜がきつく、ベビーカーを押して真っすぐに進みづらい。

【児島支所建設課】これは規模が大きいためバリアフリー環境整備促進事業として、予算を要求している。今後、予算要求が認められればこの区間をすべて工事で対応する。

議題8(NO. 8)

【委員】水島中央公園の遊具と遊具の間の境界線(段差)がベビーカーで来られているお母さん方の障害になっている。砂を入れて段差をなくすなどの対策をすれば遊具間の行き来が楽になり、視覚障害のある方や高齢者でも行き来がしやすくなる。

【公園緑地課】段差の解消については対応可能と考えている。水島中央公園の改善点の一つとして、計画的に対応していく。

議題9(NO. 9)

【委員】昭和橋西側の市道について、一部ガードレールがなく危険である。最近も車が落ちたと聞いている。近所の方も非常に危険を感じているため、具体的な対策をお願いしたい。

【玉島支所建設課】事故が起こった現場も事故当時確認している。こちらの道路が里見川の河川の堤(つつみ)になり、管理が岡山県になる。県にガードレールの設置協議に行ったが、河川の堤に連続した構造物を設置することは許可ができないという回答であった。その後、地区の土木委員と協議をし、視線誘導標(夜間、ライトで反射するようなもの)で1メートルぐらいの棒のような形状のものを設置することで、方向性が決まったところ。視線誘導標については、県に設置の申請をし、先日、設置許可がおりたので、これから修繕で発注し対応していく。

【委員】視線誘導標では危険を防止できない。事故が起きるのは、足の悪い方とか、夜間車に乗った方などであって、具体的な対策にならないと思う。なぜこれができないのかということもお尋ねしたい。

【玉島支所建設課】県の河川の堤になる。道路が上にあるが、その底地は県の管理している河川の堤体になる。河川の続きになるため、連続した構造物だと、一部が壊れた場合に連続して壊れてしまう。そうなる河川自体を守れなくなるということで、連続した構造物は設置できないという回答であった。ガードレールだと、どうしても連続した構造物になるので、そちらの方は許可できないということである。市で設置する際も、どうしても県との協議によって設置するという段階を踏まなくてはいけない。

【コーディネーター】堤を守るのか命を守るのか、どっちが優先かということ倉敷市としては県へも確認してもらって、やっぱり人の命とか財産を守るというのが優先だと思う。

議題10(NO. 10)

【委員】玉島憩の家の大便器がアコーディオンカーテンで仕切られているだけで、特に女性は使用しづらい。

【健康長寿課】玉島憩の家の洋式トイレは、入り口の正面に設置されているため、利用者の安全面等を考慮して、扉を前後に開く必要が無いアコーディオンカーテンにしている。築40年以上経っており、時代も変わっている認識はあるが抜本的な解決は建物の建て替えになってしまうので、非常に難しい。

【委員】図面で見ると、入口のところに鍵を付けてひとつの大きなトイレとして使用することや、今3枚戸とか4枚戸のスライド式の木製のものに替える方法もあるが、そのあたりは検討されたのか。

【健康長寿課】入口を閉めるということについては、他の方が利用できなくなるということもあるため、現状は、管理人が女性が使っている時には、他の人に今は利用を控えてくださいと言っている。

【委員】今はスイング式のドアなどいろいろなのがある。そういう情報は持っているのか。

【委員】女性が利用しやすいように、男性用側にアコーディオンカーテンをするという方法もあるのではないか。お互いの目隠しをするだけでも違う。

【委員】玉島憩の家だけでなく、あと2ヶ所に行ったがそこはもっとひどい、本当にふわふわしたカーテンだった。老人だからいいというような、そういう安易な気持ちがあるのではないかなと思うので、きちんと尊重して欲しい。

【健康長寿課】今後検討していく。

議題11(NO. 11)

【委員】玉島支所中央東出入口の階段に手すりがなく危険である。正面玄関に回れば良いと思うかもしれないが、階段の上にレントゲン車や献血車が止まることがあり、市民が使わざるを得ない場面がある。スロープの設置や、せめて片方だけでも手すりを付けてほしい。

【玉島支所総務課】この階段が危険だという提言をいただいてから、支所内で何度か話し合いを行った。いつできるというお約束はできないが、片方だけでも手すりをつけられないかどうかを含めて、前向きに検討している。何かしらの対応をしないとイケないと考えている。

スロープ等々のご意見をいただいたが、こちらに関しましては規模が大きくなり過ぎてすぐに対応ができないということもある。支所が昭和63年にできて年数も経っているため、全市的に、支所の長寿命化ということでいろいろ改修の予定等々も考えていくような時期になっている。

議題12(NO. 12)

【事務局】玉島中央町2丁目地内県道の歩道の不陸(①歩道がガタガタ、②点字ブロックが剥がれている箇所あり、③歩道が傾斜になっている。)については、担当課の備中県民局の維持補修課に相談に行った。傾斜は店舗などがありすべて改善するのは非常に難しいとの話であった。点字ブロックについては、剥がれているものなどは補修を行っていくとのことであった。

全体を通した意見・関連した意見

【コーディネーター】先ほどいろいろ提案されたが、公園やトイレ、建物も老朽化していて、いっぺんには改善できないと思うが、倉敷市として順次改善していくような計画を立て、この場でまた説明してもらえればみんな安心する。

【委員】現時点で、各支所担当課や建設部局でほとんど解決できており、これから作っていく建物に関して、もっとバリアフリーを徹底できるような提言を行っていただきたい。

山陽ハイツの跡地が防災公園になるという予定のようだが、実際にどの程度の防災公園になるのか、車椅子等でも避難できるような場所になるのか。そのあたりも意見が十分に反映されるようにしてほしい。

図面ができてから意見を言っても、何も変わらない。早い時期から提言できるようなものにしてほしい。市の方針なのか担当者の勉強不足なのか市に申し入れしたい。

【事務局】市としては、もちろん皆さんにとって使いやすいものを作っているというのとは間違いない。ただその確認等が不十分ではないのかというご意見だと受けとめており、市でもきちんと理解が進むような形で取り組んで参りたい。

承認

(2)その他

【委員】児島地区で、味野商店街入口のスクランブル交差点に音響信号機の設置を要望しに警察へ行った際に、市の方からそういう話は何も聞いてないと言われた。音響信号機をつけてくれという要望を出したが、市からは警察とか公安に要望は言えないのか。

【事務局】音響信号機については、地区別会議その他でもお話をいただいております、去年も同じ話があった。市としては、地元の声或いは利用者の声として、警察にお伝えいただいた方がいいという意味である。また話し合いをしていきたい。

3 閉会